

男鹿市の「窓口におけるキャッシュレス決済」への対応について ～秋田銀行グループによるキャッシュレス決済導入に向けた連携協力～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷明弘）は、当行関連会社 株式会社秋田国際カード（代表取締役 村山公雄）および株式会社秋田ジェーシービーカード（代表取締役 工藤孝徳）（上記3社を以下、「秋田銀行グループ」という。）と連携し、2021年11月1日（月）より、男鹿市（市長 菅原広二）に「行政窓口におけるキャッシュレス決済手段」の提供を開始いたします。

窓口における多様な支払方法の確立を目指す男鹿市に対し、秋田銀行グループでは多数のキャッシュレス決済手段を搭載し「非接触」決済が可能なオールインワン型決済端末「stera terminal（ステラ ターミナル）」と、セミセルフレジ（自動釣銭機）を含めた「POSレジシステム^(注)」を提供いたします。

これにより、住民票等各種証明書の発行手数料について、クレジットカードや電子マネーおよびQRコードでの決済が可能となり、利用者の利便性向上、コロナウイルス等の感染リスク軽減、窓口待ち時間の短縮などによる市民サービスの向上がはかれるとともに、男鹿市においても窓口業務、現金を含めた会計業務の効率化を進めていただけるものです。

秋田銀行グループは、今後もより安全で利便性の高い決済サービスを通じて、地域住民の皆さまの利便性向上をはかるとともに、自治体窓口等の業務効率化に向けて連携・協力してまいります。

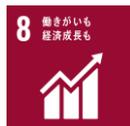
記

○ 男鹿市のキャッシュレス決済について

取扱開始日	2021年11月1日（月）
利用可能ブランド	<ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード（Visa、MasterCard、JCB、AMEX、DinersClub、DISCOVER） ・電子マネー（QUICPay、iD、交通系ICカード、WAON、nanaco、楽天Edy） ・QRコード（PayPay、楽天Pay、auPAY、LINEPay、メルペイ、ゆうちょPay 等）
利用可能窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・男鹿市役所本庁舎（生活環境課「総合窓口」） ・若美支所 ・船越出張所 ・脇本出張所

(注) POSレジシステムは「キャッシュレス決済端末+POSレジ機能+自動釣銭機」のパッケージで開発されたものです。タブレット端末を使用するコンパクトな設計で、多種多様なPOSの集計・分析・管理機能を備えています。

(以上)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。